

施策評価シート（平成30年度実績評価）

◎ 施策の基本情報

総合計画 中期 プラン	政策No.	2-6	政策名	健康づくりの推進	政策の 目指す姿	心身ともに健康に暮らしてい ます	施策 主管課	地域医療対策室	施策主管 課長名	長山 義博
	施策No.	3	施策名	地域医療の充実	施策の 目指す姿	安心して必要な医療を受けて います	関係課名	健康づくり課		
	現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・かかりつけ医などを持つ市民の割合は約7割(市民アンケート)と横ばいとなっていますが、病診機能の役割分担の重要性など仕組みの理解が不十分な状況です。 ・市民が安心していつでも必要な医療が受けられる地域医療の環境整備が求められています。 								

◎ 前年度の評価の振り返り

(前年度評価時の今後の方向性)

- ・総合花巻病院の移転新築整備事業に対する補助金での支援のみならず移転整備や病院運営について助言を行っていくほか、新たな救急医療体制の構築に向け中部保健所や岩手医科大学など関係機関と協議していく。
- ・病診連携とかかりつけ医などの普及啓発については、かかりつけ医の啓発ポスターを平成30年5月に全戸に配布しており、これの活用も含めて各種健康セミナーや出前講座などで積極的に実施していく。
- ・医療情報ネットワークシステムへの参加促進については、医師会などと連携し「出前講座」など市民に直接呼びかける方法により周知を図る。

(反映状況)

- ・総合花巻病院の移転新築整備事業について、補助金支出のほか、新病院基本構想の実現に向けた事業構築に関する助言を行った。また、病院群輪番制運営、急医療確保を補助金支出により支援する一方、形骸化が指摘される輪番制について、中部保健所及び岩手中部地域内救急告示病院と協議を開始した。
- ・病診連携とかかりつけ医について、「ふれあい出前講座」をはじめ各種健康セミナー等において周知を行った。
- ・岩手中部地域医療情報ネットワークシステムについて、構築・運用に係る人件費を支援。「出前講座」等で市民への周知を図った。

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

(1) 地域医療体制の推進

- 病診連携に関する普及啓発とかかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬剤師に関する情報提供
 - ・ホームページへの掲載による啓発のほか各種健康教室やセミナーでの情報提供、かかりつけ医ポスター(全戸配布用)の作成
- 医師会、歯科医師会や薬剤師会、医療機関等との連携
 - ・健康づくり推進協議会及び医師会、歯科医師会との懇談会、予防接種や検診等部門別の懇談会の開催
- 休日当番医制の実施と休日歯科診療所の運営
 - ・医師会及び歯科医師会への委託運営
- 病院群輪番制や二次医療機関への支援
 - ・中部地域病院群輪番制病院(県立病院を除く。)への運営費補助及び総合花巻病院と岩手医科大学附属花巻温泉病院の病院群輪番制当番日以外の休日・夜間診療体制整備に補助
- 将来展望に立った、入院施設を含む医療供給体制の確保
 - ・総合花巻病院の移転新築整備事業に補助及び助言
- 「地域医療構想」や「地域医療ビジョン」の周知と実施
 - ・ホームページへの掲載による周知及び医療関係者・関係機関との各種会議への参加
- 岩手中部地域医療情報ネットワークによる地域包括医療体制の構築
 - ・岩手中部地域医療情報ネットワーク協議会事務局運営費に補助及び同協議会のオブザーバーとして助言

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方 (なぜ、この指標で成果を測ることにしたのか)	成果指標の測定企画 (どのように実績を把握するのか)	単位	数値 区分	H26	H27	H28	H29	H30	R1
かかりつけ医を持っている市民の割合(C-8)	病診連携や上手な医療機関の利用への市民意識の高まりを示す指標	出典: 市民アンケート(毎年4月実施) 問:《かかりつけ医》あなたは、現在かかりつけの医療機関や医師を持っていますか。 (1)もっている (2)もっていない (1)と答えた市民の割合	%	目標値	73.0	74.0	75.0	76.0	77.0	78.0
				実績値	71.2	71.5	72.7	75.7	78.8	
かかりつけ歯科医を持っている市民の割合(C-9)	病診連携や上手な医療機関の利用への市民意識の高まりを示す指標	出典: 市民アンケート(毎年4月実施) 問:《かかりつけ歯科医》あなたは、現在かかりつけの歯科や歯科医師を持っていますか。 (1)もっている (2)もっていない (1)と答えた市民の割合	%	目標値	73.0	74.0	75.0	76.0	77.0	78.0
				実績値	72.2	72.3	73.4	72.0	78.0	
かかりつけ薬剤師を知っている市民の割合(C-10)	病診連携や上手な医療機関の利用への市民意識の高まりを示す指標	出典: 市民アンケート(毎年4月実施) 問:《かかりつけ薬剤師》あなたは、「かかりつけ薬剤師」を知っていますか。 (1)知っている (2)知らない (1)と答えた市民の割合	%	目標値	-	-	-	50.0	55.0	60.0
				実績値	-	-	-	36.5	37.9	

3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
C	<ul style="list-style-type: none"> ■成果指標「かかりつけ医を持っている市民の割合」・・・【達成度 a】 各種健康教室やセミナー等により、継続して病診連携に関する啓発活動を行った成果が表れていると考える。 ■成果指標「かかりつけ歯科医を持っている市民の割合」・・・【達成度 a】 各種歯科検診事業を通じてかかりつけ歯科医の啓発・普及を行った成果が表れていると考える。 ■成果指標「かかりつけ薬剤師を知っている市民の割合」・・・【達成度 c】 「かかりつけ薬剤師」の制度は平成28年4月から始まった制度であり、住民周知がいきわたっていないと考える。

4 施策を構成する事務事業一覧

番号	事務事業名	担当課	施策への貢献度		
			対象 直結度	意図 直結度	成果
1-1	地域医療ビジョン推進事業	地域医療対策室	一致	直結	B
	病診連携の普及啓発 (岩手中部地域医療情報ネットワーク協議会補助金:1,497千円)				
1-2	地域医療ビジョン推進事業	地域医療対策室	間接・ 少数	直結	B
	市町村医師養成事業に負担金を拠出 (負担金額:7,070千円)				
2-1	救急医療確保事業	健康づくり課	一致	直結	B
	日曜祝日の休日当番医を実施 (休日当番医の受診者数: 5,332人)				
2-2	救急医療確保事業	健康づくり課	一致	直結	B
	休日歯科診療所を開設 (休日歯科の受診者数: 364人)				
2-3	救急医療確保事業	地域医療対策室	一致	直結	B
	夜間・休日の2次救急医療を確保 (輪番制病院の利用者: 1,225人(総合花巻病院、岩手医大付属花巻温泉病院、北上済生会病院))				
3	総合花巻病院移転整備支援事業	地域医療対策室	間接・ 少数	直結	-
	公益財団法人総合花巻病院が行う病院および看護学校の整備に要する経費に対する支援 (補助金額:600,000千円)				

5 施策を構成する事務事業の検証

<p>(①市民ニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストのわりに成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか)</p> <p>・なし</p> <p>(施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域医療ビジョンの推進において、病診連携の仕組みの理解と促進を図る中でかかりつけ医、かかりつけ歯科医を持つことが市民に定着しつつあるが、かかりつけ薬剤師を持つことの重要性の理解はまだまだ不足していることから、普及啓発を更に行う必要がある。 ・医療情報ネットワークは、加入する施設・市民が増えるほど利用価値が増加する。加入促進に向け、更に啓発を進める必要がある。 <p>(新たに取り組むべき事業はないか)</p> <p>市内の二次救急医療機関であった岩手医科大学附属花巻温泉病院が平成30年度末に閉院し、令和元年度からは岩手中部保健医療圏域の病院群輪番制病院は5病院から4病院救急医療体制となったことに加え、輪番制制度の構造に対して救急指定病院からの見直しを求める声もあることから、主たる事業者である保健所、関係機関とともに、救急医療体制について検討を行う必要がある。また、岩手医科大学附属病院の新病院は令和元年9月末に矢巾町で開院することから、市民の通院のための交通手段を確保することとしている。</p>

6 施策の総合的な評価

<p>(課題)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岩手医科大学附属花巻温泉病院が閉院した現在、市民が安心して必要な医療を受けられるため、総合花巻病院が今後、地域医療の中核を担う医療機関となっていただくことが必要である。 ・病院群輪番制について、令和元年度から病院が一つ減り、当該医療機関からは、現在の輪番制度が実際の救急医療体制と合致しないことが指摘されている ・認知度が低いかかりつけ薬剤師をはじめ、病診連携とかかりつけ医などの仕組みについて、更に普及啓発を行う必要がある。 ・医療情報ネットワークの価値を高め、活用が進むよう、施設と住民の参加を更に促進する必要がある。 <p>(今後の方向性)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合花巻病院の移転新築整備事業に対する補助金支援のみならず移転整備や病院運営について支援を行っていく。 ・新たな救急医療体制の見直し・再構築に向け、中部保健所や輪番制病院など関係機関と協議をしていく。 ・病診連携とかかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬剤師の仕組みと重要性について、各種健康セミナーや出前講座などで積極的に普及啓発を行っていく。 ・医療情報ネットワークシステムについて、事務局をはじめ中部医療圏域の北上市・遠野市・西和賀町と今後の加入促進に向けた取り組みと事業運営について協議しながら、医師会など関係機関と連携し、出前講座など市民に直接呼びかける方法により周知を図る。
